

# 高知大が最高評価

## 文科省 地方創生推進事業

高知大学が、文科省  
大学の「地(知)の拠点  
大学による地方創生推  
進事業」に採択された  
42大学の事後評価で、  
最高評価を得た12大学  
に入った。「地方創生推  
進士」などの取り組み  
が評価された。

同事業は、学生に地  
元への就職を勧める大  
学に予算を措置。高知  
大は2015年度から  
5年間の補助を受けて  
いた。

この間、高知大は、  
産学官民で「まち・ひ  
と・ふ」と創生高知イ  
ノベーションシステ  
ム」と銘打ち、学生の  
地元就職率を高めた  
り、雇用に創出したり

する活動を展開。中で  
も、地域での実習や行  
政インターシップな  
どを経験し、18単位を  
取得すれば認定される  
地方創生推進士の制度  
が高い評価を得た。

同大学によると、学  
生の県内就職率は例年  
25%前後だが、19年度

までに就職した推進士  
58人のうち、24人(41  
%)が高知県庁や地元  
テレビ局、食品加工な  
どに就職したという。

人材の県外流出を防  
いだ形で、川竹大輔・  
高知大専門員は「地域  
を知り、推進士の先輩  
の活躍を見て、高知に  
就職した人も多い。地  
道に続けたい」として  
いる。

(村瀬佐保)